

「慶應義塾大学病院で気道過敏性検査(アストグラフ法)を実施した患者における臨床背景及び各種検査所見の検討」に対するご協力のお願い

研究責任者 松下 弘道
研究機関名 慶應義塾大学医学部
(所属) 臨床検査医学教室

このたび当院では上記の医学系研究を、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

今回の研究では、同意取得が困難な対象となる患者さんへ向けて、情報を公開しております。なおこの研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

2012 年 1 月から 2025 年 12 月までに慶應義塾大学病院で気管支喘息やその他呼吸器疾患の診断・治療経過確認目的に、アストグラフ法による検査を受けた方、もしくはこれから受ける方が対象になります。また、研究機関において、診療情報活用について不同意文書を提出された方を除きます。

2 研究課題名

承認番号 20251167

研究課題名 慶應義塾大学病院で気道過敏性検査(アストグラフ法)を実施した患者における臨床背景及び各種検査所見の検討

3 研究組織

研究機関 研究責任者
慶應義塾大学医学部・慶應義塾 (教授) 松下 弘道
大学病院

4 本研究の目的、方法

臨床検査科が実施するアストグラフ法の検査結果と臨床情報との関わりを解析します。得られた結果から、今後は特にどのような患者さんでアストグラフ法を施行するべきか、そしてアストグラフ法の結果をどのように解釈・活用するべきかを検討することが目的です。

方法は、慶應義塾大学病院でアストグラフ法による呼吸機能検査を行なった患者さんの検査結果に加え、年齢、性別、症状、血液検査や他の呼吸機能検査の検査データなどの、関連する情報を電子カルテより取得し、解析を実施します。

5 協力をお願いする内容

診療目的で施行されたアストグラフ法による検査で得られた検査データ、年齢、性別、症状、他の検査データなどの情報を電子カルテより取得します。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2035 年 10 月 1 日

7 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、検査結果、臨床情報利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

慶應義塾大学医学部臨床検査医学 松下弘道（研究責任者）

E-mail: hirommat@keio.jp

直通電話：03-5363-3602

以上